

# 県内学級担任紹介

日々、児童生徒のよりよい成長を願い、魅力溢れる授業実践や学級経営を行っている先生方を紹介します。その先生が日々の授業や学級経営を行う上での根幹となっている考え方、またよりよい実践のためにどのような工夫をしているのか、その秘訣も紹介します！

学校名： 鋸南町立鋸南小学校



担任名：中山 佑一

教員経験：12年

(令和6年3月31日現在)

## 学級経営で取り組んでいることや「やりがい」

児童が生き生きと活躍するクラスをめざして、教師は脇役に徹し、児童の主体的な活動を重視します。成功体験が「自律・自立」の心を育ててくれると信じています。

## 授業で心掛けていること

この問題は困ったなあ、あれが必要だ。困り感と必要感から主体的な取組へ。解決できたら、満足感。自分の力を信じて、安心感。こんなサイクルの授業展開を目指します。

## 私の好きな「こ・と・ば」

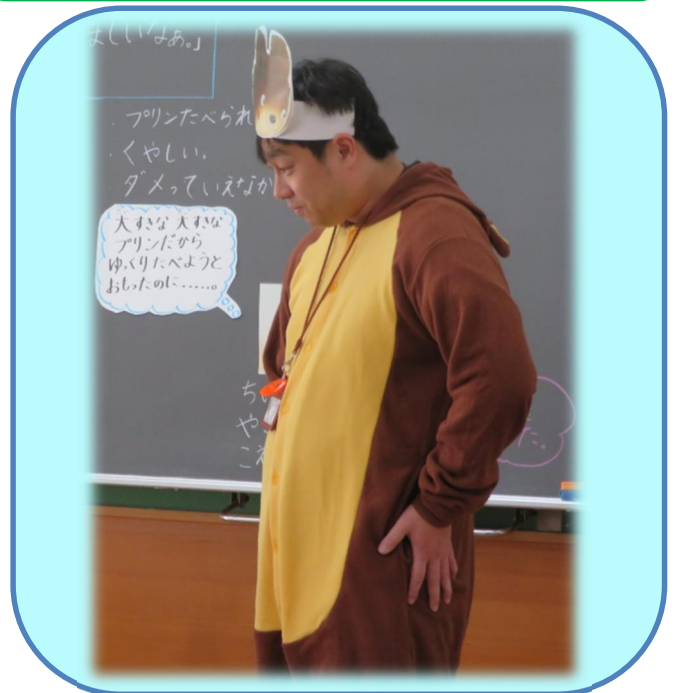
「一事が万事」 教育活動の全てが児童の成長に繋がっています。だから、日々研鑽。

## 【クマにだってなっちゃうよ！】

1年生道徳科「よいと思うことをすすんで『ダメ!』」の一場面です。教材に出てくる自分より大きくて怖そうなクマを、1年生がイメージできるようにゲスト出演しました。クマになる直前まで、自分が担任する学級で防災教育の研究授業をしていました。

この日は、町民の皆さんに鋸南教育の成果を公開する「鋸南町教育の日」でした。大きな行事の日でも、自分の学級以外の児童のためでも、何だってします。それは、教育活動の全てが児童の成長に繋がっていると信じているからです。

これからも、児童のため、学校のため、地域のため、そして自分の授業力向上のために研鑽を積んでまいります。



この件についてのお問い合わせ  
企画管理部 教育政策課  
電話043-223-4015